

健康経営学び合い トライアル活動紹介－ 1

働き方／健康をテーマに心理的安全性・生産性向上につなげる「健康経営学び合い トライアル活動」を実践している埼玉オフィスの事例をご紹介します。

チーム・本部・会社を越え、成長し続けるオフィスを目指して

埼玉オフィスには、「公文教育研究会」の首都圏本部埼玉ランチ・関東甲信越リージョン、公文書写教室を展開する「公文エルアイエル」の大宮事務局と**本部・会社も異なる**メンバー合計 87 名が在籍しています。

1. メンバーが主体となりレイアウト変更を実現

これまでに築いた【チームを越えると自分にはない視点が持てる】風土を基に、更なる協働を目指して、**メンバー主体のワーキンググループ**で検討し、コミュニケーションがとりやすいレイアウトに変更しました。さらに出社時は席をくじ引きで決め、様々なメンバーでコミュニケーションが生まれる仕掛けも作りました。



★ 公文エルアイエルメンバーも変化を実感！ ★

- ・自チームだけでなく、会社を越えてのコミュニケーションが生まれるようになりました。
- ・「あのときの電話、すごくよかったね」などと声をかけてもらえて嬉しかったですし、自分も他の皆さんから学び取るという気持ちができ湧きます！

2. トライアル活動をメンバーが身近に考えられるような活動の工夫

① 「働き方創造×健康経営トライアル活動」(※ 1) の埼玉オフィス版を作成し、オフィス内に掲示

② オフィスの実情を踏まえて優先順位の高い「会議間インターバル」への意識を高めるため、「トライアル月間」を設定し、情報発信

会社を越えて担当者が連携し、メンバーがより気軽に実践に踏み出せるようなきっかけ作りを行っています。

※ 1 : 25 年 7 月に全社に提案。詳細は健康推進の取り組みに記載。

